

福島市では、男女共に働きやすい職場環境づくりなどを積極的に行う中小企業を認証しています。このコーナーでは、認証企業にスポットをあて、その取り組みをご紹介します。

福島市働く女性応援認証企業 ファイル (Vol.3)



福島市
働く女性応援認証企業



▲健康経営の一環で開催した「オンライン運動講座」

福島駅前立地する弊社は、福島市で40年余りの実績があり、税務申告や相続・贈与に関するご相談など幅広く承っております。従業員7割を女性が占めており、お子さんや自身の急な体調不良でも休暇を取得しやすく、また、時差出勤制度を導入して仕事と家庭の両立を図れるようなバックアップ体制を整えています。健康経営にも力を入れており、乳がんセルフチェック研修などの女性従業員の健康支援やストレッチ講座などを実施し、全従業員が働きやすい環境づくりに取り組んでいます。

税理士法人ケーエフエス

ライフステージに合わせた働きやすい環境づくりに取り組んでいます！



【会社概要】

所在地：福島市栄町
代表者：竹澤 均
設立：昭和54年9月
資本金：220万円
社員数：28人
主な事業：法人・個人の税務(決算業務、税務申告業務、年末調整、確定申告)、相続・贈与、税務調査の立ち会い など
連絡先：☎573-0555

■問／産業雇用政策課 ☎515-7746

クローズアップ 女性社員に聞きました！

仕事内容は？

巡回監査、決算業務、年末調整や確定申告などの税務です。

御社の魅力は？

社員を第一に考えた福利厚生制度です。1時間単位での休暇取得や、2年に1回、女性社員は会社負担で婦人科健診を受診できます。お子さんがいる方への配慮も手厚く、社員としても女性としても安心して働ける職場だと感じます。



入社4年目 巡回監査士補
佐藤佳音さん

今後の目標は？

皆さまに貢献する企業であり続けるために、その一員として力を発揮できるよう日々努力していきます。



We Love ♥ ふくしま！

第42回「コロナ禍で新しいつながりを」

新型コロナが子どもたちにも拡大する中、市内の小中学校ではオンライン授業が始まりました。集まるリスクを避け、タブレット端末を通して、先生やクラスメイトとつながり、授業が行われるのです。

始めは試験的に導入、その後全市一斉に「オンライン授業の日」を設定して、オンライン授業に慣れ、休校などになったときに備えます。9月12日までに44校で試験的導入が完了する見込みです。

コロナ禍で人と人が会うことが制限され、よく会っていた人との挨拶も「久しぶり」で始まるケースが多くなってきました。寂しい限りです。

しかし、ICTで、新しいつながりを楽しむことができます。ICTやスマホというと、面倒、怖いといったイメージを持つ方もいらっしゃるかと思いますが、人と人とのつながりを補う人間味のあるものとして利用できるのです。

よく使われるのがLINEのグループトーク。お茶飲み話感

- 覚でいつもの仲間と交流できます。スタンプを使い自分の表情を面白く表現すると、楽しさが増します。
- 将棋や囲碁に通っている人はオンライン対局。お互いの時間が合えば、対局に場所を選びません。
- ビデオ通話アプリを使えば、遠くにいる子や孫の顔を見ながら、通話できます。コロナ禍で会えないお年寄り同士が、安否や健康状態の確認も兼ねて、毎日定時に連絡を取り合い、様子を見るのもいいでしょう。
- 最近は、授業や発表会などを動画で配信することが多くなってきました。子どもたちと一緒に観て楽しむのもよし、遠くの家族が観るのもよし。
- オンライン授業をこなすように、子どもたちがICTを使いこなす力はどんどん向上しています。子どもたちを先生にして、使い方を教われば、子どもたちとの交流になりますし、子どもたちも自信がついて、さらに上達するでしょう。
- 私は、ICTを新しいつながりをつくるものとして捉え、学習センターなどでICTに対応した学習のお手伝いをしていきたいと思っています。



▲野田中学校でのオンライン授業

福島市長 木幡 浩